

付議案第 30 号

福岡市立高等学校学則の一部改正案

上記の付議案を提出する。

令和 8 年 4 月 23 日

福岡市教育委員会
教育長 下川 祥二

理由

本件は、福岡市立博多工業高等学校の学科名、入学定員及び、福岡市立福岡女子高等学校の学校名、学科名、入学定員の変更にあたり、所要の改正を行う必要があるため、福岡市教育委員会事務委任規則第 2 条第 1 項第 2 号の規定により付議するものである。

福岡市立高等学校学則の一部改正

福岡市立高等学校学則（昭和26年庁達第26号）の一部を次のように改正し、令和 9 年 4 月 1 日から施行する。

別表中

博多工業高等学校	全日制	機械	80
		建築	40
		インテリア	40
		画像工学	40
		自動車工学	40
		電子情報	40
福岡女子高等学校	全日制	普通	120
		生活情報	40
		食物調理	40
		服飾デザイン	40
		保育福祉	40
		国際教養	40

を

博多工業高等学校	全日制	工業	240
福岡共創高等学校	全日制	総合学科	240

に改める。

福岡市立高等学校学則の一部改正案 新旧対照表

○福岡市立高等学校学則（昭和26年庁達第26号）

現行					改正後						
第1条～第22条 略 別表					第1条～第22条 略 別表						
名称	課程	学科	募集定員		名称	課程	学科	募集定員			
福翔高等学校	全日制	総合学科	320		福翔高等学校	全日制	総合学科	320			
博多工業高等学校	全日制	機械	80		博多工業高等学校	全日制	工業	240			
		建築	40				福岡共創高等学校	全日制	総合学科	240	
		インテリア	40						福岡西陵高等学校	全日制	普通
		画像工学	40								
福岡女子高等学校	全日制	自動車工学	40								
		電子情報	40								
		普通	120								
		生活情報	40								
		食物調理	40								
		服飾デザイン	40								
		保育福祉	40								
		国際教養	40								
福岡西陵高等学校	全日制	普通	320								
以下 略					以下 略						

専門学科を有する市立高校の検討状況について

専門学科を有する市立高校については、令和5年度の有識者会議の報告書等を踏まえ検討を進めており、令和9年度からの学びや定員、新校名など、現在の検討状況について報告するもの。

1. 高校を取り巻く環境の変化

- ・少子化の進展により福岡市においては、2032年頃から高校1年生にあたる15歳が減少し始め、2040年頃には現在と比べ約2割ほど減少することが予想される。
- ・中学卒業時、通信制高校への進学を希望する生徒が増加（市全体の7.1%）している。
- ・高校卒業時、大学等への進学を希望する生徒の割合が増加しており、大学においては総合型選抜（面接や小論文など）など入試の多様化が進んでいる。
- ・国においては、令和8年度からの私立高校の授業料無償化が検討されており、また、無償化に伴う公立高校離れへの対応として高等学校改革の推進についても検討が進められている。

2. 博多工業高等学校（令和9年度～）

○学科改編

現行の6学科（機械、自動車工学、建築、インテリア、画像工学、電子情報）を工業科の1学科へ改編し、幅広い工業の知識・技術が習得できる学びへと転換

○定員

実践的な技術の習得をめざした、きめ細やかな実習指導の実施するなど、学習環境を充実させるため、定員を280名/学年から240名/学年に変更

ものづくり現場のリーダーとなれる人材の育成

1学年次 共通カリキュラム
★職業理解を深める進路選択を支援

進級時にコース選択

2学年次以降

機械系

建築系

電子系

★情報技術の活用や課題研究の推進

3. 福岡女子高等学校（令和9年度～）

○学科改編・共学化

現行の6学科（服飾デザイン、食物調理、保育福祉、生活情報、国際教養、普通）を総合学科へ改編し、複数の専門教科から学びを選択できる環境へと転換するとともに、共学化を実施（令和8年度に男性トイレの増設等を計画）

○定員

個々の進路希望に対応した選択授業の実施するなど、学習環境を充実させるため、定員を320名/学年から240名/学年に変更

エッセンシャルワーカー・グローバル人材の育成

1学年次 共通カリキュラム
★自己理解を深める進路指導の充実

進路実現に向け科目選択

2学年次以降

看護・保育系
科目

食・栄養系
科目

国際系
科目

ライフ
デザイン系
科目

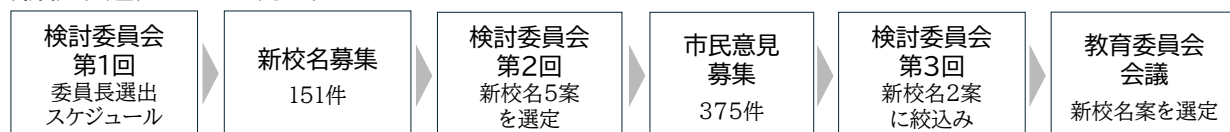
進学系
科目

★英語教育やPBLの推進

○新しい学校名

令和7年7月に設置した校名検討委員会（学校、保護者、同窓会、地域等で構成）において、新校名を募集するなど検討を進め、新校名案として「福岡市立福岡共創高等学校」を選定

〔新校名選定までの流れ〕



※令和8年3月議会にて条例改正案を提出予定